

令和 4 年 9 月 29 日



令和 4 年上半期名古屋港港湾統計速報

(概況)

入港船舶は、隻数が 13,786 隻(前年同期比 8.9%減)、総トン数が 1 億 110 万トン(同 3.8%減)と、隻数、総トン数ともに前年実績を下回った。

総取扱貨物量は、8,390 万トン(同 9.0%減)と前年実績を下回った。

そのうち、外貿貨物では、輸出は完成自動車、鋼材等が減少し 2,152 万トン(同 9.2%減)、輸入は鉄鉱石、原油等の減少により 3,376 万トン(同 8.2%減)とともに前年実績を下回り、全体では 5,527 万トン(同 8.6%減)と前年実績を下回った。

また、内貿貨物では、移出は完成自動車等が減少し 1,504 万トン(同 11.1%減)、移入は完成自動車等が減少し 1,358 万トン(同 8.4%減)とともに前年実績を下回り、全体で 2,863 万トン(同 9.8%減)と前年実績を下回った。

外貿貨物のうち、コンテナ貨物では、輸出は完成自動車等の減少により 1,079 万トン(同 4.2%減)と前年実績を下回り、輸入はその他化学工業品等の増加により 1,213 万トン(同 4.8%増)と前年実績を上回り、全体で 2,292 万トンと前年並みだった。

コンテナ取扱個数は、外貿コンテナが 126 万 TEU(同 0.7%増)、内貿コンテナが 8 万 TEU(同 24.8%減)となり、外内貿合わせて 133 万 TEU(同 1.2%減)と前年実績を下回った。

外貿貨物の国別取扱貨物量は、上位 5 ヶ国を見ると、輸出においては、中国が完成自動車等の減少により 273 万トン(同 11.5%減)、アメリカがその他の石油等の増加により 215 万トン(同 11.8%増)、アラブ首長国が完成自動車等の減少により 130 万トン(同 26.9%減)、タイが鋼材等の減少により 113 万トン(同 5.3%減)、オーストラリアが完成自動車等の減少により 113 万トン(同 12.1%減)となった。

一方、輸入においては、中国が鉄鉱石等の減少により 606 万トン(同 12.0%減)、オーストラリアが鉄鉱石等の減少により 590 万トン(同 15.8%減)、マレーシアが LNG(液化天然ガス)等の増加により 274 万トン(同 55.6%増)、アメリカが LNG(液化天然ガス)等の減少により 272 万トン(同 30.8%減)、カナダがその他農産品等の減少により 186 万トン(同 1.8%減)となった。

<お問合せ先>

名古屋港管理組合 企画調整室統計センター

担当：浅井 (Tel.052-654-8019)

令和4年上半期 港湾統計

(単位：隻・総トン)

入港船舶	令和4年		令和3年		前年比 (%)	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
総数	13,786	101,102,453	15,127	105,065,887	91.1	96.2
外航船舶	3,385	82,266,022	3,588	85,099,015	94.3	96.7
内数 コンテナ船	1,733	35,113,684	1,816	37,132,919	95.4	94.6
内航船舶	10,401	18,836,431	11,539	19,966,872	90.1	94.3

(単位：トン・TEU・台)

取扱貨物量		数量		数量		前年比 (%)		
総数		83,897,949		92,192,464		91.0		
外 貿	計(トン)	55,272,778		60,447,090		91.4		
	輸出	21,515,745		23,684,235		90.8		
	輸入	33,757,033		36,762,855		91.8		
内 貿	計(トン)	28,625,171		31,745,374		90.2		
	移出	15,044,961		16,921,032		88.9		
	移入	13,580,210		14,824,342		91.6		
コ ン テ ナ 計	ト ン 数	計(トン)	23,099,598		23,127,344		99.9	
		輸移出	10,914,916		11,446,296		95.4	
		輸移入	12,184,682		11,681,048		104.3	
	個 数	計(TEU)	1,333,466		1,349,006		98.8	
		輸移出	668,124		670,178		99.7	
		輸移入	665,342		678,828		98.0	
外 貿 コ ン テ ナ	ト ン 数	計(トン)	22,924,248		22,846,473		100.3	
		輸出	10,793,518		11,269,421		95.8	
		輸入	12,130,730		11,577,052		104.8	
	個 数	計(TEU)	1,258,380		1,249,162		100.7	
		輸出	654,613		654,209		100.1	
		輸入	603,767		594,954		101.5	
内 貿 コ ン テ ナ	ト ン 数	計(トン)	175,350		280,871		62.4	
		移出	121,398		176,875		68.6	
		移入	53,952		103,996		51.9	
	個 数	計(TEU)	75,086		99,844		75.2	
		移出	13,511		15,969		84.6	
		移入	61,576		83,875		73.4	
フ ェ リ ー 貨 物 (内 貿 内 数)	一 般 乗 用 車 (台)	計(台)	8,099		4,855		166.8	
		移出	4,307		2,460		175.1	
		移入	3,792		2,395		158.3	
	一 般 貨 物 車 (台)	計(台)	16,394		16,146		101.5	
		移出	8,352		8,261		101.1	
		移入	8,042		7,885		102.0	
	そ の 他 貨 物	計(トン)	209,580		229,630		91.3	
		移出	126,040		152,650		82.6	
		移入	83,540		76,980		108.5	

外貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	21,515,745	90.8	合 計	33,757,033	91.8
完成自動車	8,976,878	82.3	LNG(液化天然ガス)	7,655,228	97.4
自動車部品	4,392,510	97.2	原油	3,665,248	90.4
産業機械	1,620,665	115.6	鉄鉱石	3,380,353	64.2
鋼材	1,024,138	88.2	石炭	2,548,483	92.9
その他化学工業品	942,099	91.2	衣服・身廻品・はきもの	1,251,043	96.3
その他	4,559,455	97.7	その他	15,256,678	98.1

外貿主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比(%)	国・地域名	トン数	前年比(%)
合 計	21,515,745	90.8	合 計	33,757,033	91.8
中国	2,730,620	88.5	中国	6,059,835	88.0
アメリカ	2,148,986	111.8	オーストラリア	5,896,306	84.2
アラブ首長国	1,303,304	73.1	マレーシア	2,744,309	155.6
タイ	1,131,802	94.7	アメリカ	2,718,629	69.2
オーストラリア	1,130,910	87.9	カナダ	1,863,007	98.2
その他	13,070,123	90.7	その他	14,474,947	94.7

内貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	15,044,961	88.9	合 計	13,580,210	91.6
完成自動車	9,629,270	89.6	完成自動車	6,162,440	90.7
重油	706,099	112.3	鋼材	2,053,446	95.6
その他の石油	549,247	76.2	セメント	806,674	100.7
揮発油	492,574	57.8	化学薬品	727,542	105.9
鉄鋼	442,467	59.6	揮発油	603,533	104.0
その他	3,225,304	99.9	その他	3,226,575	84.6

内貿主要上位港取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比(%)	港 名	トン数	前年比(%)
合 計	15,044,961	88.9	合 計	13,580,210	91.6
仙台塩釜	2,869,684	88.5	中津	1,727,440	76.1
苫小牧	2,758,769	89.0	仙台塩釜	1,292,258	94.4
千葉	1,757,302	104.3	水島	1,147,835	87.2
川崎	1,361,262	86.4	苫小牧	1,011,731	101.0
横浜	777,943	87.2	四日市	1,006,307	110.5
その他	5,520,001	85.9	その他	7,394,639	92.9

外貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	10,793,518	95.8	合 計	12,130,730	104.8
自動車部品	4,377,649	96.9	衣服・身廻品・はきもの	1,251,043	96.3
産業機械	1,282,606	111.3	自動車部品	982,051	103.1
その他化学工業品	942,077	91.2	その他化学工業品	936,514	114.5
ゴム製品	702,623	112.2	輸送用容器	895,107	106.4
完成自動車	409,939	53.8	電気機械	891,963	96.3
その他	3,078,624	96.8	その他	7,174,052	106.4

外貿コンテナ主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比(%)	国・地域名	トン数	前年比(%)
合 計	10,793,518	95.8	合 計	12,130,730	104.8
中国	2,233,147	95.3	中国	5,167,939	97.0
アメリカ	1,745,648	107.3	ベトナム	831,457	107.4
タイ	787,184	96.8	タイ	752,667	112.7
ベトナム	516,116	97.6	アメリカ	671,839	115.8
台湾	506,782	103.8	インドネシア	636,319	160.2
その他	5,004,641	91.5	その他	4,070,509	106.3

内貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

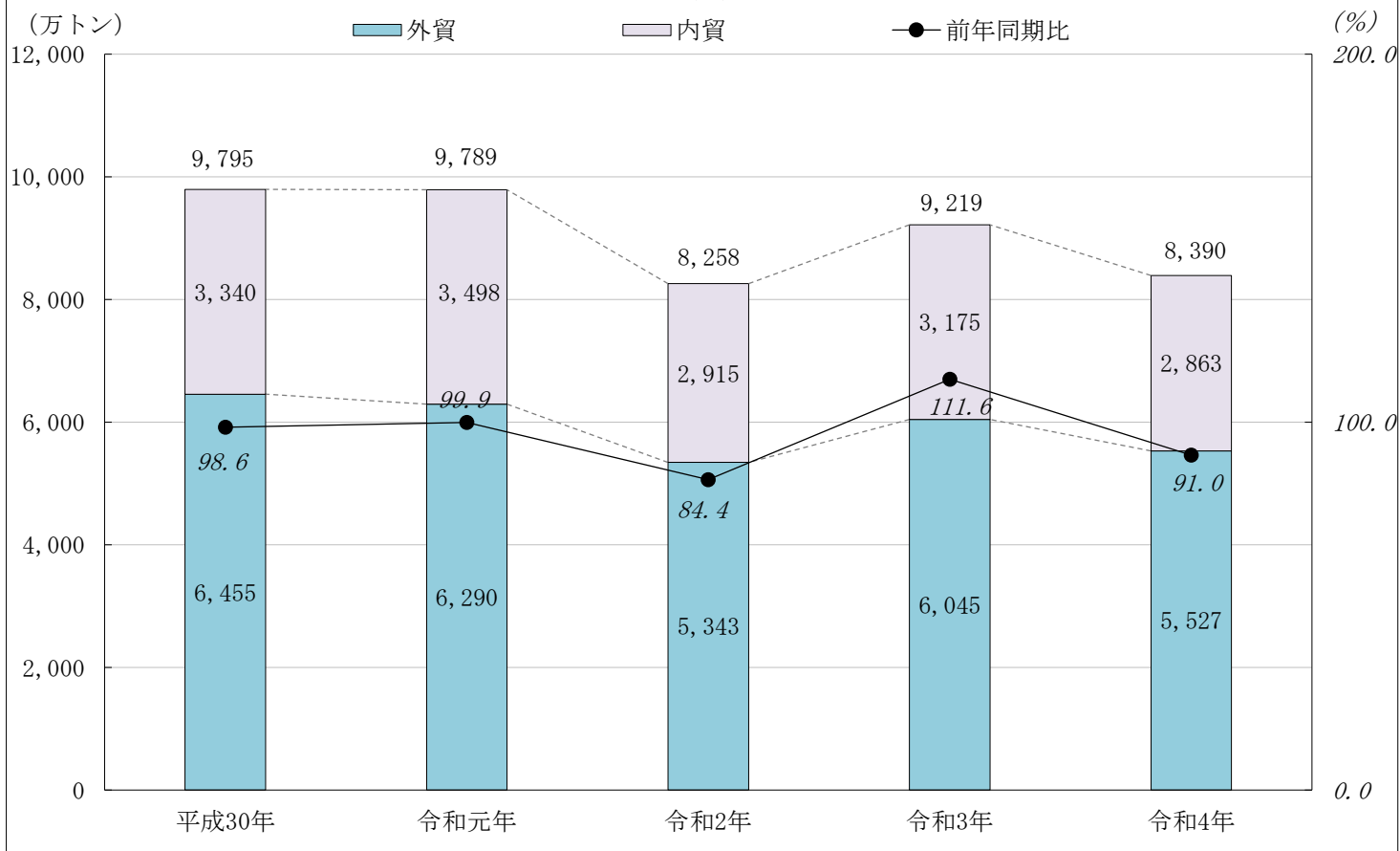
移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	121,398	68.6	合 計	53,952	51.9
自動車部品	96,062	67.7	自動車部品	49,493	84.1
家具装備品	18,004	74.5	その他食料工業品	1,224	52.9
その他製造工業品	2,148	88.0	電気機械	488	255.5
輸送用容器	1,272	99.3	輸送用容器	380	12.0
その他日用品	828	176.9	動植物性製造飼肥料	360	2.7
その他	3,084	47.2	その他	2,007	7.7

内貿コンテナ主要上位港取扱貨物表

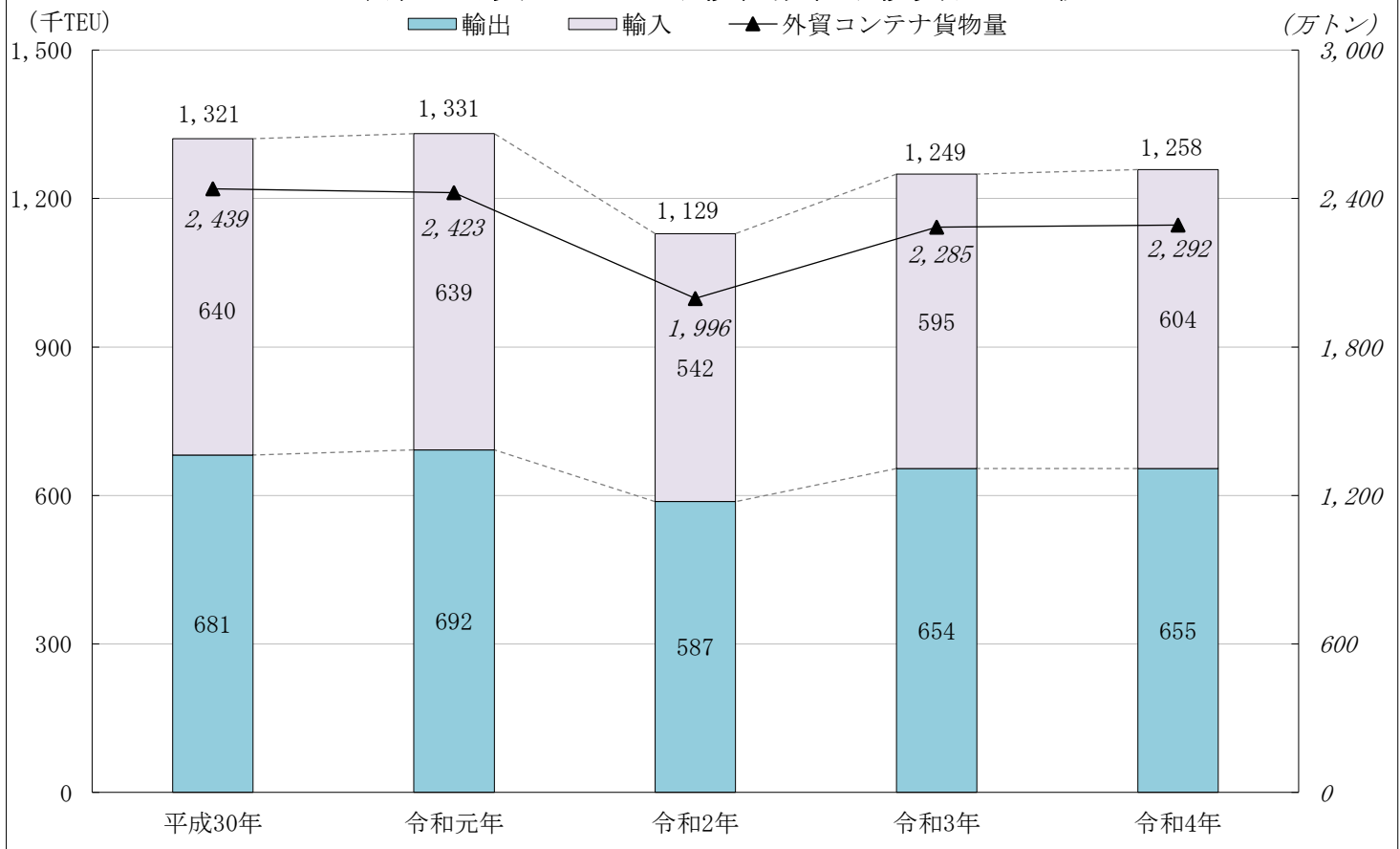
(単位：トン・%)

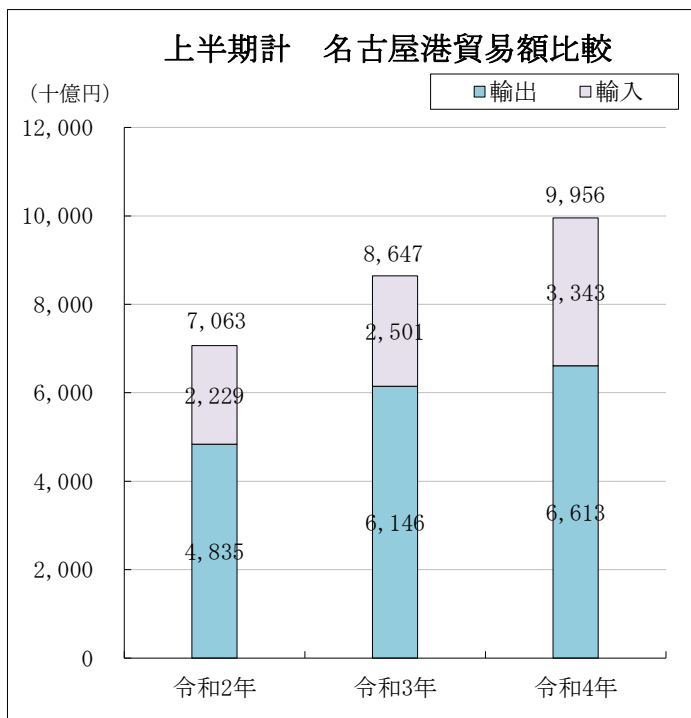
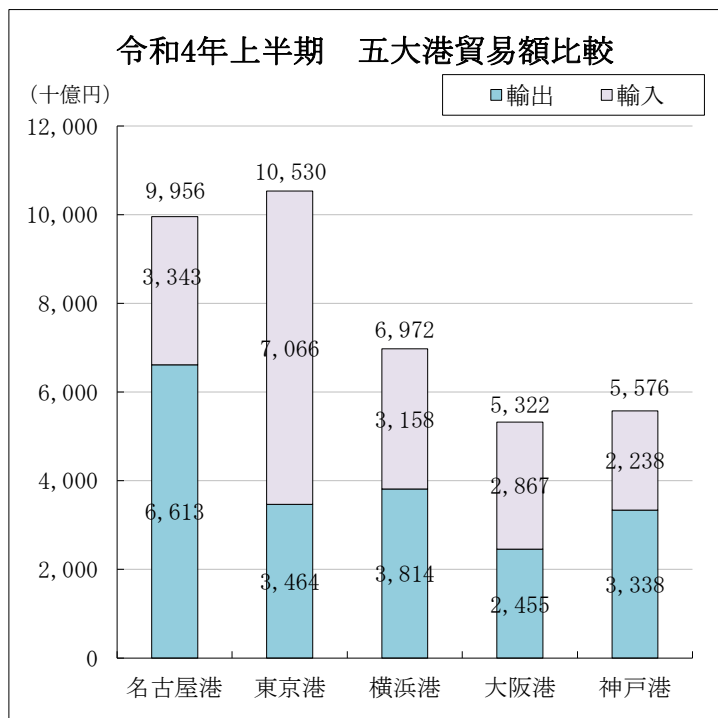
移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比(%)	港 名	トン数	前年比(%)
合 計	121,398	68.6	合 計	53,952	51.9
横浜	90,858	109.2	横浜	51,419	107.6
川崎	19,722	75.8	東京	1,765	3.4
那覇	7,604	93.4	神戸	408	11.5
神戸	1,464	206.8	衣浦	360	120.0
東京	1,398	2.5		-	-
その他	352	15.2	その他	-	全減

上半期 取扱貨物量比較



上半期 外貿コンテナ取扱個数、取扱貨物量比較





財務省資料による

五大港貿易額比較表

令和4年上半期

港名	年	輸出			輸入			合計		
		貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)
名古屋港	令和4年	6,612,522	33.6%	14.4%	3,343,108	17.9%	6.2%	9,955,630	26.0%	10.0%
	令和3年	6,146,307	34.5%	15.4%	2,500,931	16.9%	6.4%	8,647,238	26.5%	11.0%
	前年比 (%)	107.6%			133.7%			115.1%		
東京港	令和4年	3,464,309	17.6%	7.5%	7,066,115	37.8%	13.1%	10,530,424	27.5%	10.6%
	令和3年	3,111,083	17.4%	7.8%	5,832,760	39.4%	14.9%	8,943,843	27.4%	11.3%
	前年比 (%)	111.4%			121.1%			117.7%		
横浜港	令和4年	3,813,964	19.4%	8.3%	3,158,226	16.9%	5.9%	6,972,190	18.2%	7.0%
	令和3年	3,503,675	19.6%	8.8%	2,407,933	16.2%	6.2%	5,911,608	18.1%	7.5%
	前年比 (%)	108.9%			131.2%			117.9%		
大阪港	令和4年	2,454,594	12.5%	5.3%	2,867,294	15.4%	5.3%	5,321,888	13.9%	5.3%
	令和3年	2,264,499	12.7%	5.7%	2,388,411	16.1%	6.1%	4,652,911	14.2%	5.9%
	前年比 (%)	108.4%			120.1%			114.4%		
神戸港	令和4年	3,337,925	17.0%	7.3%	2,238,446	12.0%	4.2%	5,576,372	14.5%	5.6%
	令和3年	2,809,674	15.8%	7.0%	1,691,663	11.4%	4.3%	4,501,337	13.8%	5.7%
	前年比 (%)	118.8%			132.3%			123.9%		
五大港計	令和4年	19,683,315	100.0%	42.9%	18,673,190	100.0%	34.7%	38,356,505	100.0%	38.4%
	令和3年	17,835,238	100.0%	44.7%	14,821,699	100.0%	38.0%	32,656,937	100.0%	41.4%
	前年比 (%)	110.4%			126.0%			117.5%		
全国計	令和4年	45,924,070		100.0%	53,873,302		100.0%	99,797,372		100.0%
	令和3年	39,860,013		100.0%	39,052,788		100.0%	78,912,801		100.0%
	前年比 (%)	115.2%			137.9%			126.5%		

財務省資料による

令和4年上半期港湾統計速報（解説）

1 入港船舶

- ・入港船舶の総数は、前年比で隻数は8.9%減少し、総トン数は3.8%減少した。
- ・このうち外航船舶については、隻数、総トン数ともに前年を下回った。
- ・外航コンテナ船については、隻数、総トンともに前年を下回った。
- ・内航船舶については、隻数、総トン数ともに前年を下回った。

2 取扱貨物量

- ・総取扱貨物量は8,390万トン、前年比9.0%減となった。
- ・外貿は、輸出で完成自動車、鋼材等が減少し、前年を下回った。輸入は、鉄鉱石、原油等が減少し、前年を下回った。外貿全体では5,527万トンとなり前年を下回った。内貿は移出入で減少し、内貿全体では2,863万トンとなり前年比9.8%減となった。
- ・コンテナ取扱個数は133万TEU、前年比1.2%減となった。そのうち、外貿コンテナ取扱個数は、前年並みだった。

（1）外貿貨物

- 輸出
- ・完成自動車は、アラブ首長国、オマーン等で減少し、前年比193万トン減（17.7%減）となった。
 - ・自動車部品は、ロシア、中国等で減少し、前年比12万トン減（2.8%減）となった。
 - ・産業機械は、アメリカ、オランダ等で増加し、前年比22万トン増（15.6%増）となった。
- 輸入
- ・LNG（液化天然ガス）は、アメリカ、オマーン等で減少し、前年比20万トン減（2.6%減）となった。
 - ・原油は、サウジアラビア、カタール等で減少し、前年比39万トン減（9.6%減）となった。
 - ・鉄鉱石は、オーストラリア、中国等で減少し、前年比188万トン減（35.8%減）となった。

<上位国>

- 輸出
- ・中国は、完成自動車、その他化学工業品等の減少により前年比35万トン減（11.5%減）となった。
 - ・アメリカは、その他の石油、ゴム製品等の増加により前年比23万トン増（11.8%増）となった。
 - ・アラブ首長国は、完成自動車等の減少により前年比48万トン減（26.9%減）となった。

- 輸入
- ・中国は、鉄鉱石、衣服・身廻品・はきもの等の減少により前年比 83 万トン減 (12.0%減) となった。
 - ・オーストラリアは、鉄鉱石、石炭等の減少により前年比 111 万トン減 (15.8%減) となった。
 - ・マレーシアは、LNG (液化天然ガス) 等の増加により前年比 98 万トン増 (55.6%増) となった。

(2) コンテナ貨物

外貿コンテナ

- 輸出
- ・自動車部品は、ロシア、中国等で減少し前年比 14 万トン減 (3.1%減) となった。
 - ・産業機械は、オランダ、中国等で増加し、前年比 13 万トン増 (11.3%増) となった。
 - ・その他化学工業品は、中国、韓国等で減少し、前年比 9 万トン減 (8.8%減) となった。
- 輸入
- ・衣服・身廻品・はきものは、中国、シンガポール等で減少し、前年比 5 万トン減 (3.7%減) となった。
 - ・自動車部品は、インドネシア、中国等で増加し、前年比 3 万トン増 (3.1%増) となった。
 - ・その他化学工業品は、タイ、インドネシ等で増加し、前年比 12 万トン増 (14.5%増) となった。

<上位国>

- 輸出
- ・中国は、その他化学工業品、自動車部品等が減少し、前年比 11 万トン減 (4.7%減) となった。
 - ・アメリカは、ゴム製品、その他機械等が増加し、前年比 12 万トン増 (7.3%増) となった。
 - ・タイは、完成自動車、再利用資材等が減少し、前年比 3 万トン減 (3.2%減) となった。
- 輸入
- ・中国は、衣服・身廻品・はきもの、化学薬品等が減少し、前年比 16 万トン減 (3.0%減) となった。
 - ・ベトナムは、陶磁器、電気機械等が増加し、前年比 6 万トン増 (7.4%増) となった。
 - ・タイは、その他化学工業品、ゴム製品等が増加し、前年比 8 万トン増 (12.7%増) となった。

(3) 内貿貨物

- 移出
- ・完成自動車は、仙台塩釜、苫小牧等で減少し、前年比 112 万トン減 (10.4%減) となった。
 - ・重油は、四日市、苫小牧等で増加し、前年比 7 万 7 千トン増 (12.3%増) となった。
 - ・その他の石油は、苫小牧、神戸等で減少し、前年比 17 万 2 千トン減 (23.8%減) となった。
- 移入
- ・完成自動車は、中津、北九州 (門司) 等で減少し、前年比 63 万 2 千トン減 (9.3%減) となった。
 - ・鋼材は、東播磨、鹿島 / 茨城等で減少し、前年比 9 万 5 千トン減 (4.4%減) となった。
 - ・セメントは、宇部、須崎等で増加し、前年比 6 千トン増 (0.7%増) となった。

(4) 貿易額

- ・名古屋港の令和 4 年 6 月累計の貿易額は、五大港中、輸出額が第 1 位、輸入額が第 2 位、合計では前年比 15.1%増の 9 兆 9,556 億円で第 2 位となった。
- ・輸出額から輸入額を差し引いた貿易差引額は前年比 10.3%減の 3 兆 2,694 億円で五大港中 1 位となった。